

日本とオーストラリアの報道の違い

岸 良篤（高校1年）

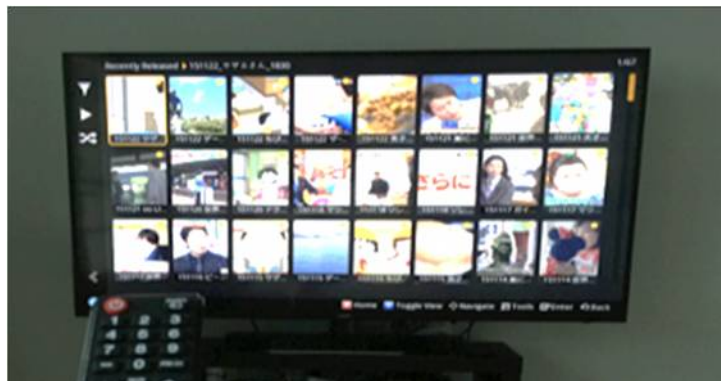
私が、オーストラリアにいる間テレビの報道を見て感じたことは日本よりも各テレビ局によってニュースにする分野がそれぞれ異なっているということです。オーストラリアの人々は日本のように無料チャンネル(NHK は例外)だけでなく自分たちにとって興味がある、必要性があることを放送しているチャンネルにお金を払って契約している。その理由は無料で見られる最初からついているチャンネルは日本の各チャンネル(NHK・TBS・日テレ・テレビ朝日・フジテレビ)などとは違って限られたジャンルのことしか流さないため、これらのチャンネルだけではとても情報が足りないのです。

私がホームステイした家庭では投資の仕事をしているため、国際経済・国際情勢の最新の情報が必要なのでアメリカ大手メディア CNN やさらには動画配信サービス Netflix などを利用していた。CNN では、私が見たときにはアメリカ合衆国と中国の貿易戦争やアメリカ合衆国中間選挙・世界の異常気象など主にアメリカ合衆国を中心とした国際情勢を報道していた。

Netflix では総合的に様々な動画が見られるようで、映画やニュース・音楽番組などを見ていた。逆に国内のテレビはオーストラリアの与党の党首選や国内のニュースがメインとなっており日本よりもチャンネルとチャンネルでは大きな差があると感じた。

また番組が時間通りに毎回始まるわけではなく状況によって若干早くなったり、遅くなったりする。そして番組表というのは日本のように詳細に表示されたりなどは全くせずに現在放送中の番組と次に放送する番組の二つだけが表示される。

このことから私はオーストラリアの報道は日本よりも専門的で柔軟なのだが時間が定時に始まらないというのは視聴者からしたら不便に感じることもあるだろうなと感じました。



テレビのチャンネル